＜NOPAサロン講座＞

オフィスインテリアの過去・現在・未来

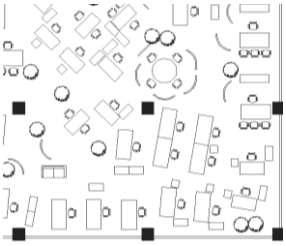
現代オフィスの変化について理解し、今後の課題と解決策のヒントを探る。

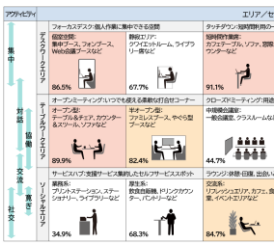
本講座では、時代背景やマネジメントと情報技術の課題やコンセプトの変化とともに、オフィス家具をはじめとするインテリアとの関係を読み解きながら、今後の変化の方向性を探り、その次のアイデアを考えます。
講座は3回を1セットに、講義＋ディスカッション＋ミニワークショップの形式で実施します。

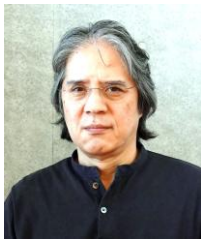
① 1950～1980年代：オープンオフィスの誕生から、オフィスオートメーションまで
- システム化とオープン化／オープンオフィスの定着と反動／OA対応と変革の準備 -

② 1990～2020年代：オルタナティブ・オフィシングから、今日まで
- デジタル時代の組織と仕事／変化の時代のワークプレイス／パンデミック後の変化 -

③ これからのオフィスを考える：働き方・働く場所の変化と可能性
- 変化の要因と関係性／起こること、できること、望まれること／次世代オフィスのアイデア -







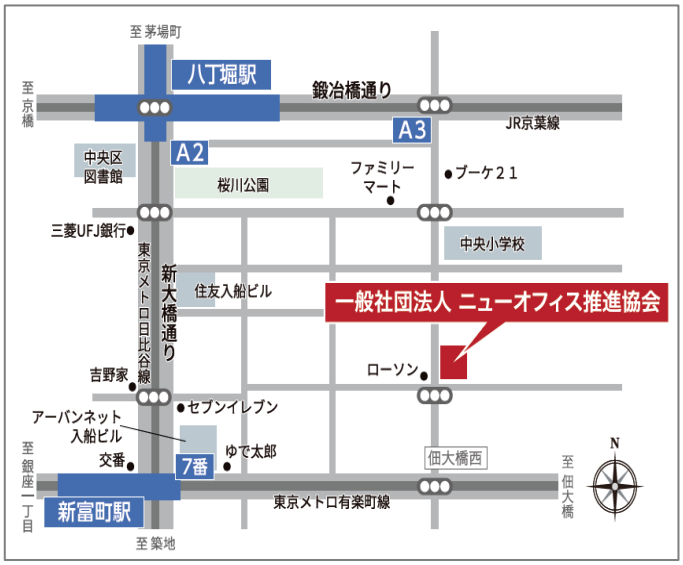
講師：岸本 章弘（きしもと あきひろ）/ ワークスケープ・ラボ 代表

1982年よりコクヨ株式会社にてオフィス等の設計と研究、次世代コンセプト開発、プロトタイプデザインに携わり、研究情報誌『ECIFFO』編集長を務める。2007年に独立し、ワークプレイスのデザイン・研究のコンサルタントおよび関連分野の編集者として活動。著書に『NEW WORKSCAPE 仕事を変えるオフィスのデザイン』等。

参加費：　NOPA会員　33,000円(税込)
非会員　44,000円(税込)
（懇親会費用込み）

日時：　第1回　9月　2日(水)15:00～17:30
第2回　9月　9日(水)15:00～17:30
第3回　9月16日(水)15:00～18:00
（各回14:30受付開始、
第3回終了後、17:00より懇親会）

会場：一般社団法人ニューオフィス推進協会　会議室
東京都中央区湊2-4-1TOMACビル3F
TEL:03-3553-3471



主催：一般社団法人ニューオフィス推進協会